



遊学の森たより

◇9月の遊学の森の様子◇



9月中旬の高丸山。今年は昨年に比べて、心なしか寒さの訪れが早い気がします。



9月下旬でヌルデの葉っぱが、ちらほら赤くなっています。今年は紅葉が早いかな？



今年度の森林づくりリーダー養成講座の1講座が行われました。詳細はトピックス参照。



台風18号もやってきました。森づくり区画の横の沢にも水がごうごうと流れ込みました。



ユリ科のヤマジノホトトギスです。ススキの株の中で、健気にも花を咲かせていました。



アケボノソウです。毎年花を楽しみにしているのですが、今年はシカに食べられていて残念です

■森づくり作業・管理レポート

●みんなの森づくり日記 9月1日～9月30日

活動内容	活動日	活動団体	被害箇所	作業内容
獣害被害 防除ネット 修復	9月3日 15日 29日	かみかつ 里山倶楽部 事務局	1カ所 1カ所 1カ所	森づくり区画の外周に張られた、獣害被害防止ネットの補修状況です。 創造の森、遊学の森外周のネット補修回数は、いずれの日も1カ所だけでした。先月同様、夏は食べるものがたくさんあるので、他の土地に行っているのかもしれませんが。とはいえ、侵入跡もありますしこれから秋になるので、気を付けていきます。
森づくり 活動	9月24日	森林づくりリーダー養成講座		とくしま森林づくり県民会議主催の、森林づくりリーダー養成講座の森づくり活動でした。草刈り、つる切りはもちろん、除伐、道具の手入れまで行いました。詳細はトピックス参照。

■トピックス

●森林づくりリーダー養成講座実施

毎年実施している、とくしま森林づくり県民会議主催の、森林づくりリーダー養成講座を行いました。講座内容は、森づくり活動、道具の手入れの方法になります。

受講者全員、大鎌（造林鎌）の扱い方の注意点を聞いた後、背丈ほどの大きさになったカヤを刈ります。また、枝切り、除伐などを行い、植樹した木々が大きくなるための作業を行いました。作業後はふれあい館に戻り、体験作業所で使った鎌を研いで、作業後の道具の手入れを行いました。

体験を通じて、草刈りやつる切りといった森づくり作業の大切さを学んでもらいました。



- ・鎌の刃や、扱い方について、講師から学びます（上）
- ・除伐のために、ノコギリの刃の入れ方について指導を受けます（左）
- ・作業後、自分の使った道具を研ぎます。手入れを通じて道具の扱い方の良し悪しがわかります。（右）

●10月、合同森づくり大会行います。参加お待ちしております。

今年度、3回目の合同森づくり大会を行います。

森づくり活動の機会を設けて、29団体のボランティアグループ、一般ボランティアの皆さんが、ともに森づくりをしよう、というものです。秋の森づくり活動になりますので、除伐、枝切りには良い季節です。もちろん、草刈りつる切りも行います。刈りがいのある草を、バリバリ言わしながら刈ると、終わった後はスッキリさっぱりして気分が良いです。

森づくりを行う機会としては良いと思いますので、興味があるなあ、久しぶりにやってみようか、という方がいらっしゃったらぜひともお申込みください。参加をお待ちしております。初めても、ベテランも、ともに並んで活動しましょう。



昨年の様子。若い人も参加してくれました。

千年の森ふれあい館（指定管理者：一般社団法人かみかつ里山倶楽部）

〒771-4502 上勝町旭中村 66-1 TEL 0885-44-6680 FAX 0885-44-6681

E-mail sennennomori@quolia.ne.jp ※本便りは、千年の森HPにフルカラーでアップ中です。

（かみかつ里山倶楽部）